

# 園兒の作つた「いろはかるた」

福 島 幼 稚 園

幼兒の觀察は淺いから卑近の事が多い

い いけの中に鯉が居る

我園の池の中には鯉が澤山居ります

ろ ろばたはあぶない

北國には多く爐があります常に警戒される

は はなに水をやる

先生と共に花壇に水をやる

に にはとりが玉子をうむ

これも常に知るところ

ほ ほんをよむ

同

へ へいたいがてつぼうかつぐ

同

と トマトハウマイ

最近多く食べるやうになつた

ち ちからはつよい角力とり

ちからを思ふて角力取りを考へた

り リックサククシヨイタイナ

スキーに行く姿をみて

ぬ ぬいものするお母さん

毎日見て居りますから

る るするする花子さん

花子さんが火の用心しながらあるするしたお話をきいて聞かない時

を をてんとうさまはひかる

日常觀察

わ わんくほへる犬

同

か からはがカア／＼鳴いてくる  
 よ よるになるとみんなねる  
 た たんすの中のきもの  
 れ れんこんにあながある  
 そ そとであそぶとつよくなる  
 つ つめたいてほり  
 ね ねこがねずみをとる  
 な なきむしはわるい  
 ら らいさまはきらひ  
 む むかしばなしはちもしろい  
 う うんどうくわいはちもしろい  
 ゐ ゐのしゝこわい（繪をかく）  
 の のんきなとうさん  
 お おだんごうまい  
 く くまにのる金太郎さん  
 や やまにのぼる  
 ま まんぢゆう食べるとおいしい

同 年の暮でよく賣りに來ます  
 同 私共がよく申しますことぞ  
 同 此頃氷がはり出しましたから  
 ねこを思ひ出してねづみが出ました  
 常に家庭にていはれるから  
 雷を思ひ出して常に雷をきらふ子  
 お話ずきな子供である  
 おもしろいからうんどうくわいが出たらしい  
 これは假名づかひにかまひませんでしたがゐのしゝがありま  
 市中の店先などでみます  
 おだん子すきな子  
 お話や繪により知つてます  
 小山が園にもあり登り下りしてます  
 まんぢゆうづきの子供だ

け けんくわするといたい  
ふ ふねがそろ／＼うごきだす  
こ こまはくる／＼まわる  
え えんとつから煙が出る  
て てつきようを汽車がとほる  
あ あさねはわるい  
さ さつさと幼稚園に行く  
き きしやがはしる  
ゆ ゆたんぼはあたゝかい  
め めがねかけたおぢいさん  
み みかんだいすき  
し しんぶんよむお父さん  
系 系んこうに餌をやる  
ひ ひこうきにのりたいな  
も もゝたろう鬼たいぢ  
せ せんせいはいえらい  
す すなあそびはおもしろい

喧嘩とは腕力沙汰で打つ打たれると考へてるらし

蓬隈川の船を常々見て居るから

此頃こまの唱歌でくる／＼まわるを歌ふため

毎日我園の煙突から煙が出るをみて

常に観察

家人からも保母からもきかされたのであろう

同

常々観察

おさむいので毎夜ゆたんぼを入れるので

自分の家のおぢいさんは目がねかけてるから

此頃果物店に澤山あるのをみて

毎日家庭に在りみて居る

幼稚園で毎日餌をやるのをみて

毎日みたり聞いたりして乗りたいと思つてるらし

お話をきいて

先生はいえらいと子供は思つてるほんとうに偉くならねばならぬ

子供は如何に砂遊びがすきか砂遊びなら終日でもあきない